

開催要領

日時 第1回 10/ 3 (月) 10:30～17:00 第2回 10/ 4 (火) 10:30～17:00
第3回 10/26 (水) 10:30～17:00

形式 ビジョンセンター永田町他およびオンライン LIVE 配信 (Zoom) を予定
※お申し込み状況により、変更の可能性がございます。

対象 労働組合の新任役員の方々 他

参加費 本講座は3日間の講座からご希望に応じてお申込みができます。
なお、各講座のお申し込み者が異なる場合でも下記金額でご受講できます。

参加費 (税込)		
	賛助会員	一般
全3日間	79,200円	92,400円
2日間	59,400円	69,300円
1日間	33,000円	38,500円

お申込み・お問い合わせ先

公益財団法人 日本生産性本部 生産性運動基盤センター
「ユニオンリーダー養成講座」係 (担当: 春日)
〒102-8643 東京都千代田区平河町2-13-12
TEL. 03-3511-4006 FAX. 03-3511-4048 MAIL. slr-info@jpc-net.jp

賛助会員入会のお勧め

日本生産性本部の会員になると、セミナー等の参加割引や各種特典があり大変お得です。年会費は、法人会員の「企業」の場合、企業規模に応じて、「労働組合」の場合は一口5万円からとなっております。詳細はセミナー担当までお気軽にお問い合わせください。

参加要領

- 参加お申込みの際は、お手数ながら日本生産性本部ホームページ (本パンフレット記載QRコード) からのお申込み、または「参加申込書」に所要事項をご記入の上FAXにてご送付下さい。開催2週間前を目途に、「参加のご案内」とご請求書をお送りいたします。
- 開催形式については、変更がございます場合には開催2週間前を目途にご案内いたします。
- 参加お申し込み後のキャンセルは原則としてご遠慮いただいております。その場合は代理の出席をご検討下さい。
※なお、代理の参加も不可能な場合は速やかにご連絡下さい。その際、1週間前からキャンセル料が発生しますのでご注意ください。
- 参加費のお支払いは、請求書記載の当本部口座にお振込みいただきますようお願いいたします。

キャンセル日	キャンセル料
開催日7日前～4日前	参加費の30%
開催日3日前～前日	参加費の50%
開催日当日	参加費の全額



上記QRコードからもお申込みいただけます。

貴組織名

賛助会員 一般 (いずれかにレをおつけ下さい。)

所在地 (〒)

派遣責任者氏名

所属・役職

氏名 (ふりがな)	所属・役職	※全講座を受講しない場合は、2つまでレ印をご記入下さい	形式 ※○で囲んでください
		<input type="checkbox"/> 第1回10/ 3 (月) <input type="checkbox"/> 第2回10/4 (火) <input type="checkbox"/> 第3回10/26 (水)	会場 オンライン
		<input type="checkbox"/> 第1回10/ 3 (月) <input type="checkbox"/> 第2回10/4 (火) <input type="checkbox"/> 第3回10/26 (水)	会場 オンライン
		<input type="checkbox"/> 第1回10/ 3 (月) <input type="checkbox"/> 第2回10/4 (火) <input type="checkbox"/> 第3回10/26 (水)	会場 オンライン

※4名以上ご参加の場合、お手数ですが複写してご使用下さい。

FAX:03-3511-4048 にお送り下さい

※HP (<http://www.jpc-net.jp>) トップページの▶セミナー、または上記QRコードからもお申し込み頂けます。
「個人情報の取り扱いについて」

- 参加申込によりご提供いただいた個人情報は、当本部の個人情報保護方針に基づき、安全に管理し、保護の徹底に努めます。なお、当本部個人情報保護方針の内容については、当本部ホームページ (<https://www.jpc-net.jp/>) をご参照願います。参加されるご本人、ご連絡担当者の皆様におかれましては、内容をご確認、ご理解の上、お申し込みいただきますようお願いいたします。
- 個人情報は、「ユニオンリーダー養成講座」の事業実施に関わる資料等の作成、並びに当本部が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内、及び顧客分析・市場調査のために利用させていただきます。
- 法令に基づく場合を除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。
- 案内状や参加証、招待の送付などを外部に委託することがありますが、委託先にはご本人、ご連絡担当者へのサービス提供に必要な個人情報だけを開示し、サービス提供以外に使用させることはありません。
- ご本人からの求めにより、開示対象個人情報の利用目的の通知、開示、訂正、追加又は削除、利用の停止、消去及び第三者への提供の停止に応じます。この件については、生産性運動基盤センター (担当: 春日 連絡先: 03-3511-4006) または総務部個人情報保護担当窓口 (〒103-3511-4003) までお問合せください。【責任者: 個人情報保護管理者 (総務部長)】
- お申込書に個人情報を記入するか否かの判断はご本人次第ですが、必要な個人情報が不足していた場合は、当本部からのサービスの全部、または一部が受けられないことがあることをご了承願います。
- 本案内記載事項の無断転載をお断りします。

●参加者及び派遣担当者が上記の「個人情報の取り扱いについて」に同意した上で申し込みます。

会場・オンライン

ユニオンリーダー養成講座

～ウィズコロナ、アフターコロナ時代の
労働組合、労組役員のあり方とは～

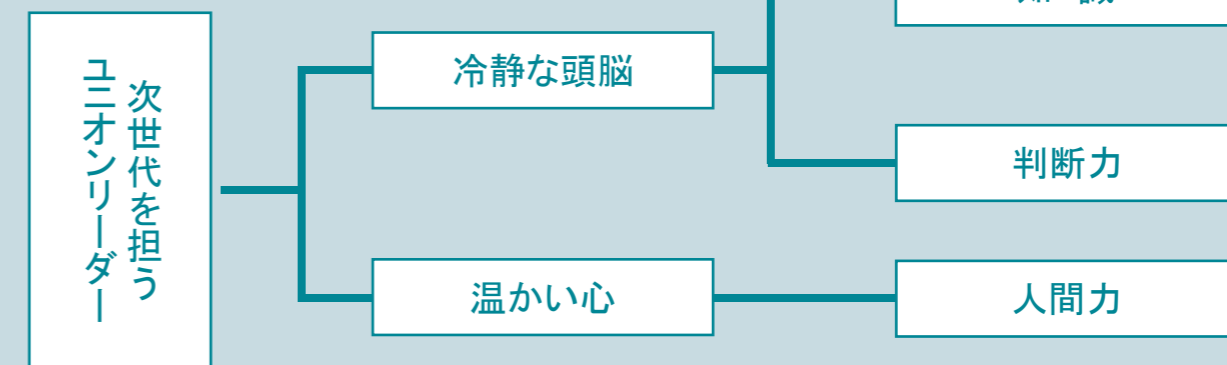
<講座のご案内>

時代が急速に変化するなか、価値観、働き方が多様化する組合員の声や考えを把握し、組合員をひきつけ組織を牽引していけるリーダーが求められています。

次世代を担うユニオンリーダーには、迅速かつ正確な判断・決断力と実行力が重要であり、それを支える知識、判断力、人間力が大切です。

私たちは、冷静な頭脳と温かい心をもったユニオンリーダーとウィズコロナの困難な時代を乗り切り、アフターコロナに向けて社会を変革していくことを希望しています。当講座への皆様のご参加をお待ちしております。

ユニオンリーダーの要件



開催日	テーマ	内容	講座のポイント
第1回 10/ 3日(月)	判断力	労働組合の意義とユニオンリーダーに求められる役割	労働組合とは何か、ユニオンリーダーとは何か、原点から学びます。また、ウィズコロナ時代の労働組合、ユニオンリーダーのあり方も考えます。
		ケースで学ぶ組合活動のポイント	労使協議、職場の課題、労働組合の課題など、ケーススタディを通じて組合活動を考えます。
第2回 10/ 4日(火)	人間力	組合員をひきつけるリーダーシップ力	多様な価値感、働き方の組合員をひきつけるためのリーダーシップについて考えるとともに、それを高める方法を学びます。
		交渉力向上プログラム～考え方や立場を乗り越える交渉力の習得～	執行部としての主張や提案を行い、経営側や組合員、組合役員の納得を得るための「交渉力」向上のポイントを学びます
第3回 10/26日(水)	知識	労働組合役員に求められるメンタルヘルス・ハラスメントのチェックポイント	メンタル不調防止およびハラスメント防止の観点から、心理的安全性に関するワークなども行いつつ、組合としてのチェックポイントを実践的に学びます。
		労働組合役員に求められる労働法の基礎知識	労働法の基礎知識から今日的な重要課題まで、判例やケーススタディを通じ、実践的に学びます。

第1回（判断力）10月 3日（月）

10：30-12：00

労働組合の意義とユニオンリーダーの役割

プログラム内容

- 労働組合の直面する環境変化
- 労働組合の今日的役割と使命
- 労働組合活動と労使関係運営の具体的展開

13：00-17：00

ケースで学ぶ組合活動のポイント

プログラム内容

- 労使協議を考える（対経営、ケーススタディ）
- 職場の課題を考える（対職場の管理職・組合員、ケーススタディ）
- 労働組合の課題を考える（対執行部・組合員、ケーススタディ）

講 師 労働研究センター主席研究員（元・ANA グループ労働組合連合会会長） **下安 広人** 氏

第2回（人間力）10月 4日（火）

10：30-12：00

組合員をひきつけるリーダーシップ力

プログラム内容

- 労働組合役員に求められるリーダーシップ
・脱ポジショニングパワー / リーダーシップの本質 / 課題解決ゲーム演習
- ヒューマンパワーの陶冶
・器の大きいリーダーとなるために

13：00-17：00

交渉力向上プログラム～考え方や立場を乗り越える交渉力の習得～

プログラム内容

- 組合に求められる交渉力の本質とは
・相手を説得するのではなく〇〇をすることが Win-Win 交渉の極意
- 交渉の知識、スキルの習得
・陥りがちな心理バイアス / 交渉の鉄則 4 つの聴き方と伝え方
- スキルの習得
・交渉場面の演習

講 師 （公財）日本生産性本部 組織・人材開発コンサルタント **栗林 裕也**

第3回（知 識）10月26日（水）

10：30-12：00

労働組合役員に求められるメンタルヘルス・ハラスメントのチェックポイント

プログラム内容

- メンタル不調の職場原因を特定し、メンタル不調者の早期発見・早期対応につなげる
- 心理的安全性を考えるためのケーススタディを用意し、受講者同士のディスカッションの中で、職場問題を明らかにしていく。
- ハラスメントに対する感性を高めるためのポイント

13：00-17：00

労働組合役員に求められる労働法の基礎知識

①第一部（ベーシック）

労働法の基礎知識を体系的に整理した上で、職場の法的問題に対応するための思考力をケーススタディでトレーニングします。

プログラム内容

- 労働法の体系を整理する（憲法、法律、政省令、通達、判例の位置づけ）
- 労働法の概要と基本を押さえる（個別的労使関係法、集団的労使関係法、労働市場法）
- 労働契約の考え方と労基法、労組法の基礎知識を学ぶ
- ケーススタディと解説

②第二部（アドバンス）

今日的な重要課題について判例などを参照しながら理解を深め、ケーススタディを通じて組合リーダーとしての見識を高めます。

プログラム内容

- 働き方改革のこれまでとこれから（労働時間、非正規対策、同一労働同一賃金）
- 雇用類似の働き方など雇用労働の課題について考える
- 労組役員として押さえるべき最近の重要判例を理解する
- ケーススタディと解説

講 師 あした葉経営労務研究所 所長（特定社会保険労務士） **本田 和盛** 氏